

2023年5月11日

## News Release

芙蓉総合リース株式会社  
(コード番号: 8424 東証プライム)  
代表取締役社長 織田 寛明

### 住友林業グループが組成する米国の森林ファンドへの参画

芙蓉総合リース株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長 織田寛明、以下「芙蓉リース」)は、住友林業株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長 光吉敏郎、以下「住友林業」)傘下の米国森林アセットマネジメント事業会社 Eastwood Forests, LLC(CEO Alex Finkral)が組成する森林ファンド「Eastwood Climate Smart Forestry Fund I」(以下「本ファンド」)に出資参画することを決定しましたのでお知らせいたします。

本ファンドは、脱炭素社会の実現に向けた「循環型森林ビジネスの加速」を目的に組成され、参画企業各社の出資金を元手に、北米を中心に森林を購入します。購入した森林の適切な管理・運用を行うことで木材販売等から得られる利益に加え、CO<sub>2</sub>の吸収・固定量を増加させることでカーボンクレジットを創出し、社会全体のカーボンオフセットへの貢献を企図しています。

なお、芙蓉リースと住友林業グループのほかに現時点で本ファンドへの参画を表明しているのは ENEOS 株式会社、ユニ・チャーム株式会社の2社であり、6月の組成を目指すファンドの詳細につきましては、組成後に改めてお知らせいたします。

芙蓉リースグループは2022年度からスタートした中期経営計画「Fuyo Shared Value 2026」において、CSV(Creating Shared Value: 共有価値の創造)の実践を通じた社会課題の解決と経済価値の同時実現により、企業グループとして持続的な成長を目指しております。本ファンドへの参画により脱炭素社会の実現、森林が持つ生物多様性・水資源の保護等の多面的な機能の発揮に貢献することで、豊かな社会の実現と持続的な成長に貢献してまいります。

以上

お問い合わせ先

芙蓉総合リース株式会社 コーポレートコミュニケーション室 (担当) 山崎・渡邊  
電話番号 03 (5275) 8891 URL : <https://www.fgl.co.jp/>